



青色申告会の元気企業

境港らしいお土産を製造
竹中水産

境港らしいお土産という何が良いのでしょうか。最近は水木しげるロードが全国的に有名になり鬼太郎ブランドのお菓子類を考える人も多いでしょうが、やっぱり境港といえば魚介類。一口に魚介類と言ってもいろんな種類がありま

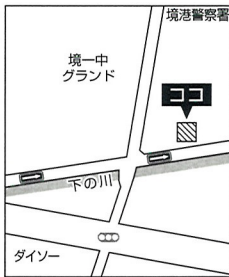


一押し商品のエテカレイの一夜干しを前に熱く語る竹中代表(竹中水産の加工場で)

すが、土産物に最適といえは竹中水産のカレイの一夜干しも有力な候補の一つ。どうやって作っているのだろうという興味から邪魔させていただきました。

竹中水産さんは先代の竹中道也さんが1965年に創業し、カレイ、アジなどの干物を製造販売しており、手ごろな贈答品

として人気があります。現在の代表者は息子の道之さんで、体調を崩した道也さんに替わって2007年7月から家業を継いでいます。それまでは別の仕事をしていたのですが、加工場には小さい頃から出入りしており、また従業員さんもベテランの人達なので製造に関しては何の問題もなく継続できたとのこと。



【事業所のあらまし】
事業所名 竹中水産
代表者 竹中 道之(タケナカ ミチユキ)
所在地 境港市上道町2049
事業内容 干物製造業
営業時間 午前8時～午後6時
定休日 なし
TEL 44-2994
FAX 44-2989

ないとか。製造工程を聞いてみました。朝、買い付けた魚は、まず内蔵を出し魚洗機で洗い、塩水に浸けます。浸ける時間は魚の種類、大きさで異なるとのこと。ちなみに使っているのは四国の海水塩(無添加)で、他の添加物は一切使っていません。塩水

から取り出して真水で洗い串を刺し、台車に乗せて冷風乾燥します。途中いったん休憩し、また冷風乾燥。出来上がったら、急速冷凍して箱詰め、包装して冷凍保存で販売を待ちます。

女性部だより

出雲市青色申告会女性部と交流会

出雲市青色申告会女性部は、9月16日に「日帰り交流研修」を取り組み、その行程で「水木しげるロード観光」を行いました。当会女性部との交流の要請もあり、またとな

いチャンスの思い、当会の岡田春美部長、松本亮子副部長、梶川恵美子副部長が参加しました。出雲市青色申告会は、女性部の錦織順子部長ら

15人の部員、親会から鶴原俊雄副会長、また出雲税務署から土江国俊統括国税調査官が参加。計20名が昼食を兼ねて交流会を行い、出雲市青色申告会女性部から「記帳と税務は女性の手で」という基本理念の基に、各種の研修・親睦を図るためのレクリエーションなど積極的な活動を展開していることを伺い、大変参考になりました。

ところで、その干物を販売しているのは加工場の前の店舗(事務所)のみで、他の店では売っていません。しかも、店の前の道は人通りが少な

知れど 生命保険と税金

生命保険と税金【その①】

一口に生命保険といってもその契約形態=契約者、保険料負担者、被保険者、保険金受取人が誰であるか、また受け取った保険金が満期保険金なのか、死亡保険金なのか、入院給付金等なのかによって税務上の取り扱い異なります。そこで生命保険と税金について何回かに分けてこのコーナーで取り上げることにします。

個人が受ける満期保険金と課税関係について

- Q. 以前から契約していた生命保険契約が満期となり満期保険金を受け取りました。どのような税金がかかるのでしょうか。
- A. 生命保険の満期保険金にかかる課税関係は、その契約形態によって異なります。保険料負担者は誰であるか、被保険者は誰であるか、保険金受取人は誰であるかにより、次の通りとなります。

契約者	保険料負担者	被保険者	受取人	課税関係
A	A	A	A	Aに所得税、住民税
A	A	A	B	Bに贈与税
A	A	B	B	Bに贈与税
A	A	B	A	Aに所得税、住民税
A	B	B	A	Aに贈与税
A	B	B	B	Bに所得税、住民税
A	B	A	B	Bに所得税、住民税
A	B	A	A	Aに贈与税
A	B	B	C	Cに贈与税
A	B	B	C	Cに贈与税
A	B	A	C	Cに贈与税
A	B	C	A	Aに贈与税
A	B	C	B	Bに所得税、住民税
A	B	C	C	Cに贈与税

(M)



レクリエーションに参加した女性部のメンバーら(和鋼博物館前で)

9月26日には当会女性部のレクリエーション事業を開催しました。境港商工会議所に集合して、最初の目的地である和鋼博物館に向けてバスに乗って出発しました。到着後は、たたら製鉄に

く、飛び込み客は期待薄。道之さんそのことは気にして、インターネット販売なども視野に入れながら販路拡大を考えているとのこと。

昔ながらの竹中水産の干物が漁港境港のお土産としてもっと多くの人に親しまれることを願っています。

全員で記念写真を撮った後に、今度はゲゲゲの女房のふるさと布枝夫人の実家のある安来市大塚町に向けて出発。到着後は周辺施設を観光し、懐かしい菓子も口にしました。

そろそろお腹も空いてきたので、昼食場所の「矢田貝邸 蕎麦処 風ごよみ」に向けて出発し、到着後はお膳に並んだ数々のごちそうをいただきました。その後は茶室での一服の抹茶、そして、店主の案内で庭園を見学させてもらいました。別世界に佇んでいるような、ゆったりとした一時を過ごし、店主に見送られて同店を後にしました。

今後他会の女性部との交流やレクリエーション事業を計画して、積極的な会活動の糧にしたいと思っています。

(E)

新鮮な原料を新鮮なままに

より安く、より美味しく魚介類の安定供給をお約束

境港センター冷蔵(株)

代表取締役 森 脇 寛

境港市昭和町12-4 TEL (0859)44-0451 FAX (0859)42-6228

“環境をテーマに確かな一步を印す”

K I N O S H I T A
株式会社 木下建設

代表取締役 木下辰男

鳥取県境港市外江町2056番地1
TEL.0859-44-1551 FAX.0859-44-6043
E-mail : honsha@k-kinoken.co.jp